

公益社団法人 大阪府柔道整復師会

第68回 大阪柔整柔道団体優勝大会

実 施 要 項

- | | |
|-------------|--|
| 1、主 催 | 公益社団法人 大阪府柔道整復師会 |
| 2、後 援 | 大阪府、大阪府教育委員会、大阪市・大阪市教育委員会、NHK大阪放送局
大阪府柔道連盟、大阪府柔道道場連盟、大阪府柔道整復師協同組合 |
| 3、大会日時 | 令和8年8月30日(日) 10時開会(受付 9時～) ※但し、先に中学生の試合を実施予定 |
| 4、場 所 | 大阪柔整会館 5F柔道場 |
| 5、参加資格 | 1) 本会会員が主宰(日常指導監督)する道場(クラブ)をもって編成するチーム。
2) 大阪府内にある道場及び柔道整復師養成学校の学生をもって編成するチーム。
3) 警察官・大学生(学生柔道連盟)の出場は除く。
4) 監督と出場選手は、『全日本柔道連盟』登録済みであること。 |
| 6、試合方法 | ① 国際柔道連盟試合審判規定並びに、本大会申し合わせ事項に準じて行う。
② 判定基準は「有効」以上、又は「反則負け」とする。
③ 試合はトーナメント方式とし、勝敗は勝数により決し、同等の場合は内容によって決する。
内容も同じ場合は引き分けの選手から抽選による代表戦を行い僅差をもって必ず勝敗を決する。
④ 試合時間は3分間とする。
⑤ 試合は3審制で行う。
⑥ その他不測の事態が生じた場合の処置は、審判長に一任する。 |
| 7、選手構成 | 参段1名、弐段2名、初段2名、監督1名配列は段位及び軽量からの順であること(高校生は2名まで)
ア) 段位は講道館の段位とする。(大会当日の段位とする)
イ) 下位の者が上位の段位に充当する事は差し支えないが、上位の者が下位の段位に充当する事は認めない。
ウ) 1団体につき1チームのみの出場とする。
エ) 監督は必ず1名を要し、チームの一切の責任を負うものとする。
オ) 参加選手は必ず背部にゼッケンを付けること。無い選手は出場を認めない。
(上部に個人名、下部に団体名を明記する事)。 |
| 8、表 彰 | 優勝、準優勝、3位には賞状等を授与する。 |
| 9、参 加 費 | 500円／各一人 |
| 10、備 考 | ① 本大会は大阪府柔道連盟の公認試合なので成績表を持参する事。但し、初段申請中の方は公認点は発行できません。
② 参加選手は必ず保護者の承諾を得ること(未成年者のみ)。
③ 本大会における負傷等については応急処置の他、主催者は一切その責を負わない。
④ 大会当日、体調不良の者は出場しないこと。
⑤ 選手の変更は開会30分前で締切る。
⑥ 審判会議を9時30分より行う。
⑦ 参加チーム数によっては実施を見送る事があります。 |
| 11、申込期限 | 令和8年8月7日(金) |
| 12、申込方法 | 本会ホームページ(URL: https://www.osaka-jyusei.or.jp/)にアクセスして必要事項を記入の上、主催者までE-mail(jyudou@osaka-jyusei.or.jp)にてお申し込み下さい。 |
| < 注 意 事 項 > | ・大会1ヶ月前以内に脳しんとうを受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場許可を得ること。
・大会中、脳しんとうを受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること)。
・練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
・当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
・監督・コーチの服装は審判員に準じた服装(襟有りワイシャツ、スラックス)でお願いいたします。
・駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用下さい。
・会場内では、換気やこまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施して下さい。 |